



1



すべての子どもに、安全で持続可能な水と衛生を～気候変動への対応～

(3分25秒) 字幕・日本語ナレーション

今、世界は水の危機に直面しています。人口増加や都市化、農業や産業の広がりによって、より多くの水が必要とされる中、気候変動がさらに事態を悪化させています。ユニセフは、気候変動による環境変化の中でも、すべての子どもとその家族が安全な水やトイレを使うことができることを目標に活動を続けています。ユニセフ活動の導入や、ユニセフ募金を呼びかけるための学習や集会などにオススメです。

2



学校への爆撃、でも夢を追い続けるアフメド君(イエメン)

(1分57秒) 字幕

2015年3月に内戦が激化し、長期間にわたって紛争が続くイエメンで避難生活を送るアフメド君(12歳)。爆撃で破壊された学校に通っています。「今も学校に行くことは怖いけど、自分の夢を叶えるために勉強を続けている」と話します。アフメド君の声を聞いてください。※アフメド君の写真は今年度のユニセフ学校募金テーマポスターにも掲載されています！

3



栄養不良から回復し、元気になったエリック君(グアテマラ)

(2分29秒) 字幕・日本語ナレーション

グアテマラでは、公共の保健システムだけではカバーできない遠隔地域における急性栄養不良の子どもたちの特定のため、ユニセフの移動栄養チームが活躍しています。エリック君も、そんな移動栄養チームのおかげで、治療を受けることができました。

4



シリア紛争10年～片足をうしなったサジャさんの夢、その後～

(4分35秒) 字幕

2011年3月に始まり、未だ終わりが見えないシリア紛争。紛争開始当時7歳だったサジャさんは18歳になりました。動画の前半は、12歳のサジャさんが語る紛争でうしなった大事なものと将来の夢について(2018年のDVD学習教材に収録の動画)、そして、動画後半では、2021年、18歳になったサジャさんが今の夢を語ってくれています。

5



バーチャル社会科見学!～ユニセフの支援物資倉庫を見てみよう～

(2分25秒) 字幕・日本語ナレーション

この動画は、カーラちゃん(6歳)が撮影しました。デンマークにある世界最大の人道支援物資倉庫「ユニセフ物資供給センター」を子どもの目線で見学してみましょう！

6



unicef × Fridays For Future～気候変動に挑むユースたち～

(7分41秒) 字幕

Fridays For Future(未来のための金曜日)は、2018年に当時15歳のグレタ・トゥーンベリさんが気候変動に対する行動の欠如への抗議活動を始めたのをきっかけに、世界中の、特に若者たちのあいだで広まった運動です。「気候変動の責任は私たち若い世代にはないけれど、気候変動からより深刻な影響を受けるのは私たちです(ターシン/バングラデシュ)」。

7



あなたはどんな未来をえがきますか?～SDGsが生まれた背景とこれから～

(6分00秒) 字幕・日本語ナレーション

子ども向け学習サイト『SDGs CLUB』の「SDGsの前文・宣言」のページで公開している、パララックス(スクロールで動かすアニメーション)が素敵なナレーションのついた動画になりました! SDGsが生まれてきた背景やSDGsが目指す世界像について学ぶことができる動画です。

8



ユニセフと地球のともだち

(13分26秒) 字幕・日本語ナレーション

ユニセフと世界の子どもたちの現状について基礎から学ぶことのできる映像です。社会科の授業で国連やユニセフについて学習する際や、ユニセフ活動に取り組む前の学習にオススメです。

9



絵本「ユニセフとえがおのひみつ」読み聞かせ

(10分56秒) 字幕・日本語ナレーション

家に水道がなくて、毎日水を汲みに行くディアナちゃん、争いから逃れて難民になったモンズール君など、実在する子どもたちをモデルに、世界の子どもたちの現状やユニセフ募金がどのような支援につながっているのかを学べる絵本「ユニセフとえがおのひみつ」の読み聞かせです。

10



100円の旅

(1分56秒) 字幕

例えば100円の募金…その募金がどのように使われているのかを紹介するアニメーションです。募金活動の前や後に見ることで、ユニセフ募金について理解を深めることができます。

ユニセフDVD学習教材に収録の動画は、バックナンバーも含め、「子どもと先生の広場YouTubeチャンネル」からご視聴いただけます。

子どもと先生の広場
YouTube チャンネル

